

第14回

日本公衆衛生看護学会 学術集会

日時：12月13日（土）～14日（日）
／オンデマンド配信 2026年1月31
日（土）まで予定

会場：石川県地場産業振興センター
（石川県金沢市）

テーマ：変革の時代に求められる公
衆衛生看護を考える：健康危機を超
えた未来へ

プログラム：会長講演「変革の時代
に求められる公衆衛生看護：健康危
機を超えた未来へ」表志津子（金沢
大学医薬保健研究域保健学系教授）
／基調講演「変革の時代に求められ
る公衆衛生看護の力：未来社会をつ
くる」佐伯和子（PHN-PER オフィ
ス・北海道大学名誉教授）／特別講
演「健康日本21（第三次）とこれか
らの健康づくり戦略」辻一郎（東北
大学大学院医学系研究科公衆衛生学
分野名誉教授・客員教授）／シンポ
ジウム「母子保健で今、何をすべき
か、どこに向かうべきか～こども家
庭センター設置に際して～」中板育
美（武蔵野大学看護学科学部長・教
授）、松浦真理子（石川県加賀市子
育て応援ステーション〔こども家庭
センター〕所長）、中谷徹（石川県
中央児童相談所主幹）、武田真紀子
（石川県中央児童相談所健康推進専
門員）、「2040年を見据えた保健師
基礎教育・現任教育」森永裕美子
（岡山県立大学保健福祉学部看護学
科教授）、古川馨子（静岡県牧之原
市役所健康推進部健康推進課副参
事）、藤野ユリ子（福岡女学院看護
大学看護学部学部長・教授）、「ICT
やAIを利用した公衆衛生看護管理
の実践活動」堀池諒（奈良県立医科
大学医学部看護学科准教授）、田口

敦子（慶應義塾大学看護医療学部教
授）、西ミキ（石川県加賀市役所市
民健康部福祉政策課課長）／特別企
画「地域における保健師の保健活動
に関する指針の改定について」後藤
友美（厚生労働省健康・生活衛生局
健康課保健指導室室長）／公衆衛生
看護セミナー／パネルディスカッ
ション／企画展ほか

参加登録：〔後期〕～2026年1月31
日（土）

参加費：〔後期・当日〕会員1万1000
円、非会員1万2000円、学生（社
会人院生を除く）5000円

問い合わせ先：運営事務局 株式会
社ユピア

✉ japhn14@yupia.net

☎ 052-872-8101

FAX 050-3737-7331

URL <https://japhn14.yupia.net/>

日本看護サミット2025

日時：現地会場＋オンライン配信
（ハイブリッド開催）2026年2月
5日（木）10:00～17:00（9:30 開
場）

※オンデマンド配信なし

会場：パシフィコ横浜国立大ホール
（横浜市西区）

テーマ：ウェルビーイング時代にお
ける看護職の働き方革命

プログラム：解説「これまでの看護
職の働き方改革と看護の将来ビジョ
ン2040」勝又浜子（日本看護協会
副会長）／特別講演『『6足のわらじ』
を履く笑い飯 哲夫の働き方革命』笑
い飯 哲夫（漫才師）／鼎談「今後の
医療提供体制の変革に対応し、専門
性を発揮できる看護職の働き方と必
要な政策とは」友納理緒（参議院議
員）、習田由美子（厚生労働省医政局
看護課課長）、秋山智弥（日本看護協

会会長）／「看護職の働き方に関す
るスローガン（提言）の発表」秋山
智弥（日本看護協会会長）ほか

参加申込：〔早期申込〕2026年1
月21日（水）まで、〔通常申込（ク
レジットカード決済のみ）〕2026年
1月23日（金）～2月5日（木）

申込方法：下記 Web サイトの「サ
ミット参加申込」より

参加費：〔早期申込〕5500円（税
込）、〔通常申込〕7700円（税込）、
看護学生は無料、下記 Web サイト
の「学生申込」より

※看護学生は保健師・助産師・看護
師および准看護師の免許を未取得の
看護学生のこと

URL [https://www.nurse.or.jp/nursing/
summit/2025/index.html](https://www.nurse.or.jp/nursing/summit/2025/index.html)

掲載情報は11月5日現在のもの
です。最新の情報は主催者にお問
い合わせください。

本欄へ掲載を希望する学会・研究
会・講演会などのお知らせがあり
ましたら、本誌編集室までお送り
ください。

✉ hokenshi@igaku-shoin.co.jp